

2015 Global Daejeon Forum for College Students (2015年度グローバルテジョン大学生フォーラム) で筑波大学宿舍の生活用品リサイクルについて発表してきました

2015年9月15日(火)に韓国太田(テジョン)市の培材大学(Pai Chai Univ.)の芸術コンベンションホールで開催された2015年度グローバルテジョン大学生フォーラムに本学の3E学生委員会メンバーである学類生3名(森戸日咲子(人文3年)、嶋村安祐美(教育4年)、新居万里奈(国総1年))が出席し、今回のフォーラム主題である「‘環境’と世界の若者」について、韓国、中国、アメリカ、オーストラリア、ロシアからの参加者、および100名を超えるテジョン市内の大学生らと活発な議論を行った。本フォーラムで筑波大の森戸は筑波大学宿舍ゴミリサイクルに関して発表し、会場からは活動する時の大変なところや苦勞した点について、自分の大学でも行ってみたい、など多くの発言があった。前日の2度にわたる入念なりハーサルやテジョン広域市国際交流センターや培材大学国際交流拠点の全面的なサポートもあり、フォーラムは大盛況の中で行われた。参加国の各学生の発表から、それぞれの国が抱えている環境の問題は様々だが、若い世代が積極的に問題解決にあたっていかなければならない、との共通認識がフォーラム終了までに醸成された他、各国参加者間の横のつながりも生まれ、実りの多いフォーラム出席であった。



写真1. 各国から参加した学生フォーラム発表者達。



写真2. フォーラム発表終了後の表彰式の様子。